大仙市立中仙小学校　学校報

輝く ひとみII

令和３年度 第４２号
令和３年１０月８日

学校教育目標　　ゆめにむかって えがおいっぱい みんなでチャレンジ

＜ゆめにむかって＞

前期を終えて：確かな育みを求めた日々

いったん区切り。前期最終日の今日、終業式を行いました。「式」と名の付くものは、イスに座って行う、少し仰々しい中での行事のこと。しかし、今日の式は、短時間、イス無しで行いました。いつもは行っている代表児童の発表もありませんでした。

この半年間余り、保護者の皆様には通常とは違う、さまざまなお願いをしてきました。その度にこの学校報で説明し、ご理解とご協力を頂戴してきました。当初の予定や計画とは大きく違い、戸惑いや異議などもあったことと思います。にもかかわらず、今日まであたたかく見守ってくださったことに深く感謝申し上げます。国内がたいへんな状況下にあっても、本校に求められているものは、「本校に関わるすべての人たちの安全・安心」。健康についての安全・安心もあれば、勉強についての安全・安心もあります。日々、確かな育みを求めて歩んできました。厳しい環境の中でも、本質を見逃さず、成果を上げるために。

４日間を挟み、１３日から後期がスタートします。今の歩みを止めることなく、中仙小学校は一歩一歩前進して参ります。引き続き、ご支援のほどよろしくお願い申し上げます。

修学旅行、ああ修学旅行

写真を裏面に掲載しています

５日と６日、「八峰町、大潟村、男鹿市」を行き先として修学旅行に行ってきました。もちろん６年生です。まずは、無事にできたことにホッとしています。「修学旅行」という言葉には、最高学年のみが経験できる、他の行事にはない「独特な響きと感覚」があるように思います。６年生が卒業文集にこの修学旅行を題材にすることが多いのは、そのためかもしれません。

一日目は、八峰町にある県の施設「白神体験センター」をベースに、さまざまな体験をしました。海辺でのカヤック体験は、一生の思い出になるのではないでしょうか。紅葉が始まった白神山地近くの留山探索も魅力的でした。一日目は大潟村に宿泊し、男鹿市での二日目に備えました。二日目は予想通り、「男鹿真山伝承館」で大盛り上がり。摩訶不思議な伝統に触れることもできました。二日間ともご飯がとっても美味しくて、また体重が増えそうでした。６年部保護者の皆様には、旅行の準備から行き帰りの送り迎え等、本当にありがとうございました。

卒業式について、再変更の連絡です

６年生は、小学校での生活が半年を切りました。今年度に行う行事がすべて、「最後の」の冠がつく行事も、残り半分となりました。

さて、「学校報６月１０日発行　第２１号」にて、卒業式の日時変更についてお知らせしていますが、改めて検討した結果、以下に再変更することとしました。保護者の皆様には、度重なる変更でたいへんご迷惑をおかけします。よろしくお願い申し上げます。

令和３年度卒業式　令和４年３月１３日（日）　午前１０時

※　これまでは、３月１２日午後を予定していました。

この日は全校登校日となり、翌１４日（月）を代休日とします。また、前日１２日（土）は通常通りお休みです。

後期は、十三日から

明日から四日間の秋休みです。安全・安心な毎日に向けて、ご留意ください。クマへの警戒も忘れませんように。

＜修学旅行から「カシャッ」＞

【１日目　１０月５日】

白神山地：留山散策

シーカヤック体験

ジェルロウソク作り

デンマーク料理で、お腹一杯

【２日目　１０月６日】

なまはげ館
男鹿真山伝承館

水族館ＧＡＯ